



## 2021年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年1月12日

上場会社名 シグマ光機株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7713 URL <http://www.sigma-koki.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 近藤 洋介  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 石井 康之 TEL 03-5638-8221  
 四半期報告書提出予定日 2021年1月13日 配当支払開始予定日 2021年2月12日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2021年5月期第2四半期の連結業績（2020年6月1日～2020年11月30日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年5月期第2四半期	4,054	△5.7	380	△4.2	446	△1.2	320	8.5
2020年5月期第2四半期	4,299	△6.7	397	△44.0	452	△43.3	295	△44.4

（注）包括利益 2021年5月期第2四半期 509百万円（118.6%） 2020年5月期第2四半期 232百万円（△60.7%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年5月期第2四半期	45.30	—
2020年5月期第2四半期	41.75	—

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年5月期第2四半期	16,933	13,376	78.7	1,880.51
2020年5月期	16,152	13,009	80.2	1,828.98

（参考）自己資本 2021年5月期第2四半期 13,318百万円 2020年5月期 12,953百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年5月期	—	20.00	—	20.00	40.00
2021年5月期	—	20.00	—	—	—
2021年5月期（予想）	—	—	—	20.00	40.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2021年5月期の連結業績予想（2020年6月1日～2021年5月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,485	△0.1	820	15.2	950	13.1	670	12.5	94.60

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

業績予想の修正については、本日（2021年1月12日）公表いたしました「2021年5月期第2四半期業績予想と実績の差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社 （社名） 、除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年5月期2Q	7,552,628株	2020年5月期	7,552,628株
② 期末自己株式数	2021年5月期2Q	470,332株	2020年5月期	470,332株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年5月期2Q	7,082,296株	2020年5月期2Q	7,082,316株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、各国の感染防止対策や経済対策などの下支えにより、米国経済では個人消費や住宅投資などが持ち直し、欧州経済や中国経済も回復基調で推移するなど、緩やかな持ち直しの動きが見られました。一方、各国での新型コロナウイルスの感染再拡大が見られ、行動規制措置の延長・再強化などにより世界経済に下振れリスクがあります。わが国経済は、輸出や生産で一部回復の兆しが見られたものの、個人消費の持ち直しが鈍化し、設備投資も依然弱含みで推移するなど、景気の回復に足踏み状態が続きました。

当社グループにおいては、大学・国立研究開発法人向け研究開発分野の需要は堅調に推移いたしました。民間企業向け研究開発分野及び産業分野は、期初からの世界経済の減速傾向などを背景に弱含みで推移いたしました。その中で、国内・アジア地域を中心とした電子部品・半導体業界向けでは、一部においてレーザ加工機・検査装置向けの組込み用途の光学要素部品の需要は回復基調で推移し、フラットパネルディスプレイ業界向けの光学システム製品の需要は緩やかな持ち直しの動きが見られました。又、防衛業界向け及び通信業界向けの需要は堅調に推移いたしました。一方、バイオ業界、医療業界向けの需要は回復の兆しが見られたものの、総じて軟調に推移いたしました。米国地域では、バイオ業界、医療業界向けの光学基本機器製品の需要が軟調に推移し、欧州地域では、大学・官公庁向け、産業分野向けともに光学要素部品の需要は弱含みで推移いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は40億5千4百万円（前年同期比5.7%減）、営業利益3億8千万円（前年同期比4.2%減）、経常利益4億4千6百万円（前年同期比1.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億2千万円（前年同期比8.5%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ①要素部品事業

当事業においては、大学・国立研究開発法人向け研究開発分野の需要は堅調に推移いたしました。民間企業向け研究開発分野及び産業分野は、期初の世界経済の減速傾向などを背景に弱含みで推移いたしました。国内・アジア地域を中心とした電子部品・半導体業界向けでは、一部においてレーザ加工機・検査装置の組込み用途の光学素子・薄膜製品の需要は回復基調で推移いたしました。又、通信業界向けの自動応用製品の需要は堅調に推移いたしました。一方、バイオ業界向けの自動応用製品の需要は回復の兆しが見られたものの、総じて軟調に推移いたしました。米国地域では、バイオ業界、医療業界向けの光学基本機器製品の需要は軟調に推移し、欧州地域では、大学・官公庁向け、産業分野向けともに光学要素部品の需要は弱含みで推移いたしました。

その結果、セグメント間の内部売上高を含む売上高は32億7千5百万円（前年同期比8.3%減）となり、営業利益は5億4千5百万円（前年同期比10.0%減）となりました。

#### ②システム製品事業

当事業においては、民間企業向け研究開発分野及び産業分野は、一部業界において、持ち直しの動きが見られ、総じて緩やかな回復基調で推移いたしました。国内・アジア地域については、フラットパネルディスプレイ業界向けのレーザ加工機・検査装置の組込み用のレンズユニットなどの光学ユニット製品の需要に緩やかな持ち直しの動きが見られました。又、防衛業界向けの光学ユニット製品の需要は堅調に推移し、医療業界向けの光学ユニット製品の需要は回復基調で推移いたしました。

その結果、セグメント間の内部売上高を含む売上高は8億9百万円（前年同期比6.0%増）となり、営業利益は7千4百万円（前年同期比84.0%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末に比べ以下のとおりとなりました。

## (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて9.8%増加し、98億7千2百万円となりました。これは、当社において1年以内に償還予定の満期保有目的の債券2億1百万円を投資有価証券から振替えたこと及び短期資金運用の設定6億円などにより、有価証券が7億8千1百万円、又、商品及び製品が1億2千7百万円それぞれ増加し、仕掛品が9千8百万円、原材料及び貯蔵品が9千6百万円それぞれ減少したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1.4%減少し、70億6千万円となりました。これは、投資有価証券が1億1千4百万円増加しましたが、繰延税金資産が7千2百万円、機械装置及び運搬具が4千8百万円それぞれ減少したことなどによるものです。

この結果、資産合計は前連結会計年度末に比べて4.8%増加し、169億3千3百万円となりました。

## (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて20.9%増加し、22億4千3百万円となりました。これは、短期借入金4億3千7百万円増加しましたが、電子記録債務が1億3千4百万円減少したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて2.1%増加し、13億1千3百万円となりました。これは、長期借入金2千4百万円増加したことなどによるものです。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて13.2%増加し、35億5千7百万円となりました。

## (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて2.8%増加し、133億7千6百万円となりました。

自己資本比率は、78.7%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの連結・個別業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の状況を踏まえて、2020年7月10日に公表いたしました2021年5月期通期（連結・個別）の業績予想数値を修正いたしました。詳細につきましては、本日発表の「2021年5月期第2四半期業績予想と実績の差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,350,050	3,439,735
受取手形及び売掛金	1,833,845	1,930,368
電子記録債権	655,278	637,259
有価証券	692,111	1,473,724
商品及び製品	786,215	913,637
仕掛品	509,803	411,325
原材料及び貯蔵品	1,059,661	963,358
その他	108,151	105,396
貸倒引当金	△1,871	△1,879
流動資産合計	8,993,247	9,872,927
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,702,418	1,663,357
機械装置及び運搬具(純額)	540,568	491,643
土地	1,355,950	1,357,384
リース資産(純額)	11,459	10,187
建設仮勘定	16,551	8,228
その他(純額)	148,189	133,683
有形固定資産合計	3,775,139	3,664,486
無形固定資産		
その他	136,207	128,699
無形固定資産合計	136,207	128,699
投資その他の資産		
投資有価証券	883,521	998,274
繰延税金資産	217,755	144,966
投資不動産(純額)	1,909,135	1,888,004
その他	241,024	239,381
貸倒引当金	△3,498	△3,188
投資その他の資産合計	3,247,938	3,267,438
固定資産合計	7,159,285	7,060,624
資産合計	16,152,532	16,933,551

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	474,556	489,263
電子記録債務	537,037	402,659
短期借入金	246,480	684,416
リース債務	6,393	6,572
未払法人税等	75,898	165,556
賞与引当金	6,254	12,102
役員賞与引当金	14,000	—
受注損失引当金	15,015	24,715
その他	479,783	458,143
流動負債合計	1,855,420	2,243,427
固定負債		
長期借入金	478,200	502,524
リース債務	6,179	2,847
退職給付に係る負債	702,131	707,996
その他	100,765	100,411
固定負債合計	1,287,276	1,313,779
負債合計	3,142,696	3,557,207
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,623,347	2,623,347
資本剰余金	3,092,112	3,092,112
利益剰余金	7,706,902	7,886,150
自己株式	△633,926	△633,926
株主資本合計	12,788,436	12,967,684
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	169,857	373,142
繰延ヘッジ損益	—	△322
為替換算調整勘定	26,569	5,693
退職給付に係る調整累計額	△31,467	△27,805
その他の包括利益累計額合計	164,959	350,708
非支配株主持分	56,440	57,951
純資産合計	13,009,836	13,376,344
負債純資産合計	16,152,532	16,933,551

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2020年11月30日)
売上高	4,299,014	4,054,934
売上原価	2,633,186	2,527,757
売上総利益	1,665,827	1,527,176
販売費及び一般管理費	1,268,248	1,146,464
営業利益	397,579	380,712
営業外収益		
受取利息	3,214	4,558
受取配当金	1,705	1,632
不動産賃貸料	63,503	63,184
持分法による投資利益	18,482	26,444
その他	14,666	13,808
営業外収益合計	101,572	109,629
営業外費用		
支払利息	1,644	2,704
不動産賃貸費用	36,889	35,991
その他	8,439	4,957
営業外費用合計	46,973	43,654
経常利益	452,177	446,687
特別損失		
固定資産売却損	1,618	—
特別損失合計	1,618	—
税金等調整前四半期純利益	450,559	446,687
法人税、住民税及び事業税	165,453	140,580
法人税等調整額	△13,272	△16,301
法人税等合計	152,180	124,278
四半期純利益	298,378	322,408
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,640	1,514
親会社株主に帰属する四半期純利益	295,738	320,894

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2020年11月30日)
四半期純利益	298,378	322,408
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	43,243	203,285
繰延ヘッジ損益	△1,358	△322
為替換算調整勘定	△110,898	△19,953
退職給付に係る調整額	3,490	3,661
その他の包括利益合計	△65,522	186,670
四半期包括利益	232,855	509,079
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	235,359	506,643
非支配株主に係る四半期包括利益	△2,503	2,435

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2020年11月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	450,559	446,687
減価償却費	183,995	191,115
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△40	△267
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△20,900	△14,000
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	24,015	11,089
受取利息及び受取配当金	△4,920	△6,191
支払利息	1,644	2,704
持分法による投資損益 (△は益)	△18,482	△26,444
売上債権の増減額 (△は増加)	△230,076	△80,235
たな卸資産の増減額 (△は増加)	238,869	61,905
仕入債務の増減額 (△は減少)	△284,931	△110,450
未払又は未収消費税等の増減額	92,951	35,197
その他	1,794	△21,690
小計	434,478	489,420
利息及び配当金の受取額	5,644	9,287
利息の支払額	△1,735	△2,814
法人税等の支払額	△194,364	△56,040
営業活動によるキャッシュ・フロー	244,023	439,853
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△12,461	△12,462
定期預金の払戻による収入	12,460	12,461
有価証券の純増減額 (△は増加)	500,000	△600,000
有形固定資産の取得による支出	△535,419	△61,853
無形固定資産の取得による支出	△2,465	△7,044
投資不動産の取得による支出	△11,500	—
その他	△26	△1,112
投資活動によるキャッシュ・フロー	△49,411	△670,011
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	2,600,000	1,400,000
短期借入金の返済による支出	△2,600,000	△1,000,000
長期借入れによる収入	600,000	210,000
長期借入金の返済による支出	△126,180	△147,740
リース債務の返済による支出	—	△3,152
配当金の支払額	△141,606	△141,432
非支配株主への配当金の支払額	△2,241	△925
その他	△34	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	329,937	316,748
現金及び現金同等物に係る換算差額	△62,280	△16,010
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	462,268	70,580
現金及び現金同等物の期首残高	2,516,313	3,449,320
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,978,582	3,519,901

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第2四半期連結累計期間(自2019年6月1日至2019年11月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 2	合計
	要素部品事業	システム製品 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,555,630	743,383	4,299,014	—	4,299,014
セグメント間の内部売上高 又は振替高	15,883	19,561	35,444	(35,444)	—
計	3,571,514	762,944	4,334,458	(35,444)	4,299,014
セグメント利益	605,914	40,476	646,391	(248,812)	397,579

(注) 1. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去△35,444千円、全社費用△213,368千円であります。なお、全社費用は各報告セグメントに配分できない管理部門等に係る費用であります。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自2020年6月1日至2020年11月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 2	合計
	要素部品事業	システム製品 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,266,361	788,573	4,054,934	—	4,054,934
セグメント間の内部売上高 又は振替高	9,296	20,515	29,811	(29,811)	—
計	3,275,657	809,088	4,084,746	(29,811)	4,054,934
セグメント利益	545,414	74,476	619,891	(239,178)	380,712

(注) 1. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去△29,811千円、全社費用△209,366千円であります。なお、全社費用は各報告セグメントに配分できない管理部門等に係る費用であります。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。